

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきのみ 楠

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	個別ケアが十分にできていない。	個別に合ったケアをまとめ、実施し、入居者様が楽しく、安心、安全に過ごせるようにする。	・各居室担当が、個々の聞き取りをして生活上の注意点(緊急時、持病の対応、ケア方法、補助具の見直し、目標、問題点等)をあげ、話し合い、まとめ、実践する。	12ヶ月
2	44	下肢筋力の低下予防・便秘の予防対策が不十分である。	・下肢筋力の維持、向上を目指す。 ・排便(一)の日数を減らす。	・体操時の下肢運動の強化。 ・散歩の時間を増やす。 ・便秘予防についての勉強、実践。	12ヶ月
3	26	ケアの統一ができていない。	・スタッフ間で情報を共有し、統一したケアを目指す。	・情報共有の方法の見直し(申し送りノート、カンファレンスノートの活用の改善)を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきのみ 櫛

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		下肢筋力の低下防止対策が不十分である。	下肢筋力向上を目指す。	・毎日下肢筋力アップの運動を行い、筋力向上、転倒予防に努める。	12ヶ月
2		日常的な外出支援が少ない。	外出支援、外気浴を行う。	・外食や買い物等の外出支援 ・庭でのおやつや外気浴が楽しめるようにする。	12ヶ月
3		急変や事故発生時の備えが不十分である。	状況に合った応急措置、対応ができるようにする。	・状況に合った応急措置の仕方をカンファレンス時に行い、いつでも対応ができるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。